

新合気



合気道

道玄社
合気道

埼玉県合気道連盟35周年にあたり

埼玉県合気道連盟 武正 公一

中華人民共和国蘇州講習会

合気道増田道場

演練会

志念会

宮代・加須30周年講習会

宮代合気道会

日本の文化体験授業

上尾合気会

彩のなでしこ

A&P 合気道石垣道場

埼玉県合気道連盟 Vol.35

合気道連盟35周年にあたり

埼玉県合気道連盟 衆議院議員 武正 公一

新しい年が始まり早いもので既に2ヶ月が経過しました。今年は、穏やかな年の初めとなり、会員の皆様におかれましても健やかに2017年を迎え、稽古にも精進されていることと思います。

お陰様で、埼玉県合気道連盟は今年設立35周年を迎え加盟団体も49まで広がりました。これもひとえに、日頃からの会員、役員をはじめ関係者の皆様のご協力とご助言あつてのことです。改めて厚く御礼を申し上げます。

現在、合気道は、欧米はじめ中南米、東南アジアなど世界130カ国へと広く普及し、昨年は4年に1度の国際合気道大会が、群馬県高崎市で開催され、延べ一万二千人の会員が参加し、充実した心身の錬成を図ることができました。

いたずらに力に頼り他人と強弱を相争うことではなく、「人と和する事が大切」であるという『和合のための武道』という合気道の精神を大切に、国・人種・宗教の壁をなくす、



この素晴らしい合気道を一人でも多くの方々にご理解頂けるよう、これからも力を尽くしていく所存です。

埼玉県連盟加盟道場の皆様はじめ、公益財団法人合気会、全日本合気道連盟とも緊密な連携を取りながら合気道を通し、心と身体の錬成と会員相互の交流の場をより提供していきたいと思っております。

2017年の皆様のご健勝とご発展を祈念し、今後も変わらぬご支援、ご指導、ご協力をお願い致します。

報 告 道 場 行 事

中華人民共和国蘇州講習会

合気道増田道場 増田 学

年末も押し迫る12月22日(木)

より26日(月)まで蘇州合気道小林道場の招待により恒例の蘇州合気道講習会に指導に伺いま

した。

蘇州には毎年この時期にお伺いして、すでに8年目、8回となります。毎年ヨーロッパや南米、北米で指導しておりますが、この時期上海浦東国際空港に立つと、「今年も終わるか…」などと感じてしまいます。

蘇州は日本の方には蘇州夜曲や張継の詩で有名な寒山寺のある所として馴染みのある街です。但し現在は数多くの海外企業が進出し多くの海外企業の工場、倉庫があることでも有名です。

蘇州合気道小林道場は九年前蘇州に進出した日本企業の方々が蘇州でも合気道を楽しもうと立ち上げた団体です。その当時の主催者古沢収氏が、以前私の道場で稽古をしていた関係で、毎年蘇州にお伺いするよう



になりました。

講習会は23日(金)・24日(土)・25日(日)の3日間行われました。稽古は午前、午後各1回、1日2回行いました。参加者は現地の会員を中心に平均20名程度で、中には遠くマカオからの参加もありました。8年前初めて蘇州で講習会を行った時は10人程度で、参加者のほとんどが現地駐在の日本人でした。しかし今では現在責任者の長渕豊氏以外の



日本人は2〜3人、残りは中国の方々と、合気道が蘇州にも浸透してきた感があります。

講習会場は普段から蘇州合気道小林道場で使用している揚派武館(揚敢峰館長)です。他にも中国拳法や日本の剣道を稽古している私設道場ですが、広さは約100畳ほどあり、参加者にとっては十分な広さです。

講習会は23日(金)の午前中と24日(土)の午前中は有段者の参加者が多かった為、短刀取りや2人取り等の応用技を稽古し、逆にその日の午後は初心者でも分かるよう片

手取りや正面打ちの基本技を稽古しました。

24日(土)の稽古後は審査、歓迎パーティも行われ、蘇州料理に舌鼓を打ちながら、現地の方々と夜も更けるまで交流をふかめました。最終日の25日(日)は現地の方々のご要望により剣と杖の稽古を終日行いました。

講習会終了後また来年の再開を約束し、日本への帰路につきました。



演練会

平成28年3月18日東京都中央区立総合スポーツセンターの第一武道場に於いて、上部団体である城南合気会主催の平成28年度演練会が開催されました。当会からは77名が参加し、

志念会代表者 関根 進緑

総勢77名となりました。

毎年12月に行われる演練会は、昇級・昇段審査の『審査会の部』と所属部会ごとに演武を行う『演武会の部』との2部構成になっています。

審査会の部の受審者は、五級から式段までの15名でした。緊張のあまり、普段の稽古のように技ができていなかった方やいつも以上に技が冴えていた方等、受審者の真剣な表情が印象に残りました。

当会からは、四級審査に1名受審しました。姿勢と残心を意識していた点が評価され、無事に合格点をいただくことができました。

演武会の部では、14の所属部会が5分程度の演武時間で各種技の披露をしました。各部会の代表者による厳しい判定を受け、最も優れた部会には、師範賞が授与されます。

入場から退場まで一糸乱れぬ動きを見せた部会もあれば、一人で居合道の演武をする部会や多数で杖道の演武をする部会もあり、1年間に修練された技が披露されました。



合気道を学にあたり、居合道と杖道を必修武道としているところが城南合気会の特色でもあります。

志念会は、護身の型6本を演武しました。この型は平成22年に志念会の指導部で考案したものです。武道未経験の方でも覚えられる簡単な合気道の技法を使った護身術です。護身の型【入身投げ、呼吸法、引き落とし、一教裏、二教裏、腕挫き】を3組で行い、解説を交えて演武を行いました。

演練会は次第通りに進み、定刻に無事終了しました。

演練会後の懇親会では、演武採点結果の下位から順番に発表され、部会の近況報告と判定講評がありました。当会は各部会の代表者の方々から高評を得て師範賞を授与することができました。

受け継がれた合気道を次の世代に繋ぎ、志を念じて修練する誓いを立て、美酒に酔いしれ会場をあとにしました。



宮代・加須30周年講習会報告

宮代合気道会会長 金子 正史

春日部市を拠点に、せんげん台や幸手市など周辺地域も含めて合気道の普及に努めている合気道堀越道場ですが、その支部道場のひとつである宮代合気道会と加須合気道会は、いずれも堀越道場長の肝いりで1986年（昭和61年）



に活動を開始しました。爾来発足30周年を迎えたことを受け、2016年12月4日、宮代町総合体育館『ぐるる宮代』で、両合気道会の30周年記念講習会が開催されました。

当日は、合気道堀越道場の傘下道場を中心に、ゲストとして中野区合気道会・本町教室からの参加有志者も含め、下は中学生から、上は80歳代までの男女が七十名超参加し、盛大なセミナーとなりました。136畳の柔道場に大勢が集まることから、受け身が取れるだろうか、狭い空間で体をぶつけてケガをしないだろうか、などセミナー開始前はいろいろと危惧していたのですが、そこは合気道の稽古を通じての技の習得プラス相手を慮る気持、和を尊ぶ心など、所謂合気道スピリッツを日頃から磨いてきた賜物故なのか、ひとりもケガすることなく、和気あいあいと講習会を無事終えられたことは、主催者側として最大の喜びといえましょう。

講習会は前半と後半に分かれ、前

半の指導は10時過ぎから中野区合気道会・本町教室で指導している野島正雄教室長（当時六段、現七段）が担当、柔らかい体捌きから、相手に軽く崩しを入れながら受けの動きを制していく技を中心に指導して戴きました。

講習会後半は堀越春芳道場長（七段）指導の下、前半とは一転、相手がどんな握り方であれ強く手首を持ってきた際にはどう対処するか、相手が力を頼りにストロングぶき出して向かってきた時の対し方、制し方などを学び、12時30分に講習会は終了しました。

通常であれば、同じ道場内の同じメンバーと汗を流すケースが日常の稽古風景かと思いますが、今回の講習会のように、硬軟相交せた稽古や、同門の他道場、異なる団体の人たちの合同稽古を体験することを通じて、合気道の稽古における交流の意義深さを改めて再認識することができました。

これからも40周年、50周年と記念イベントが続けられるように、会員一同合気道の鍛錬並びに交流に精進して参る所存です。

因みに、宮代合気道会の稽古は『ぐるる宮代』で金曜日19時、日曜

日11時より。加須合気道会は加須市民体育館で土曜日19時よりそれぞれ稽古を行っていますので、是非一度お立ち寄りください。



日本の文化体験授業

上尾合気会 黒須 信彌

開祖植芝盛平先生の「合気道の精神」と西尾昭二先生の合気道は認め合いから始まり、許し合い与え合う手取りの「どうぞ」の与え導くという合気道の技の素晴らしさを一人でも多くの人に知ってもらいたいと思っております。

そこへ上尾市内の小学生（6年生）への「日本の文化体験授業」の講師を依頼されました。



子供達や先生方に理解してもらうには、大変ありがたい機会と思いついて誤しながらやっているところです。

学校では、総合的な学習の時間でやりますので、合気道だけに絞って授業をするところは、まだ少ないですが、徐々に増える事を願っております。

授業の内容

（授業補助上尾合気会高橋、福元）

- 1、学校の準備体操
- 2、「合気道の精神」の説明、事前に生徒達に配り読んで来てもらい内容を説明し、「感謝の心」「おもいやり」「気配り」「心身の鍛錬」の大切さをお教えます。
- 3、礼の仕方（正座と姿勢を直すこと）
- 4、演武をして、合気道の動きを見てもらい（2）のことを説明いたします。
- 5、受身（後受身、前受身、前受身は体育の前転で良いこととする）
- 6、技は、イ、前合気、ロ、手鏡ハ、入身ニ、一列に並んで呼吸技ホ、ラップ芯を短刀にみたててて小手返しなど日常生活における危機管理を教えております。
- 7、最後に質疑応答で終わります。

後日、生徒全員の体験授業の感想文をいただきますが、合気道の認知度が低い事を知られます、一方同時に合気道の体験ができたことに感謝されております。

限られた時間内（2〜3時間）です。合気道の全てを知ってもらう事は難しいですが日本の伝統文化は全て和の精神、人を倒すだけの

武道は一つもない、人を活かす育てるものであることを伝達出来ればと取り組んでいるところであります。また上尾市全校ではないのでいつの日か市内全校から依頼されるよう継続してゆきたいと考えます。尚、試行錯誤で進めておりますので、皆様から良きアドバイス等がありましたら幸いです、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



埼玉県合気道連盟

行事予定

[平成 29 年度]

● 埼玉県武道大会兼第 32 回少年錬成会

日時：平成 29 年 4 月 9 日（日）午後 1 時 00 分～午後 3 時 00 分

場所：埼玉県立武道館

主管道場：A&P 合気道石垣道場

● 定例理事会

日時：平成 29 年 4 月 16 日（日）午後 4 時 00 分～午後 5 時 30 分

場所：にいざほっとぶらざ 会議室 1

● 定期総会

日時：平成 29 年 6 月 4 日（日）午後 3 時 00 分～午後 5 時 00 分

場所：おおみやソニックシティ 601 会議室

● 第 35 回合同講習会

日時：平成 29 年 7 月 2 日（日）午後 2 時 00 分～午後 4 時 00 分

場所：埼玉県立武道館

主管道場：合気道桶川愛氣会

指導：植芝充央本部道場長（予定）

● 地域社会武道（合気道）指導者研修会

日時：平成 29 年 11 月 18 日（土）19 日（日）時間未定

場所：埼玉県立武道館

指導：未定

参加資格：初段以上（終了証の発行対象は三段以上）

彩のなでしこ

N A D E S H I K O



世界の女性とともに

A&P 合気道石垣道場 長濱久美子 (五段)

昨年、イランおよびアラブ首長国連邦で稽古してきました。

イランでは女性部の指導をさせていただき、日本人女性では初ということでした。イランは宗教上の理由で男女一緒には稽古できません。そんな男子禁制の場所で、イラン美女40数名との貴重な稽古となりました。今回で2度目の稽古になりますが、最初に行ったときは言葉の問題など不安がありましたが、温かく迎えてもらい稽古をするうちに、そんな不安は忘れてしまう程でした。今回訪れると、前回白帯だった人が茶帯に、中高校生の若い層が増えて確かな成長を感じられました。イランでは、「女性でも強くありたい。」とはっきり言う方が多く、大変稽古熱心で力強い技を好む傾向があるように思います。

イランで唯一残念だったのは、旅行者でもアルコール禁止でお酒が飲めず、ノンアルコールの甘いビールもどきで我慢の日々でした。そのおかげで、アラブ首長国連邦のドバイで飲んだビールの美味しさは格別でした。

ドバイでは、日中40℃という大変気温の高い中、様々な人種の方々と稽古を楽しみました。その時に大変お世話になったドバイの先生が、昨年お亡くなりになりとても残念です。

このように合気道を通じて、世界の人々と繋がるといことは、とても素晴らしいことだと思います。言葉が通じなくても、合気道を通して繋がれる喜びを体感できたのは、とても為になりました。合気道を始めていなければインドやドバイに行くことはなかったでしょう。私自身、合気道を通じてきたおかげで、素晴らしい方々と出会い、様々な貴重な体験ができました。それが自分の成功にもなっているのだと思います。合気道の稽古をすると、とても元気になります。自分だけではなく周りの人も元気にし、そして幸せにする不思議な力があると思います。

これからも人との出会いを大事にし、もっと成長できるよう精進していきたいと思っています。

※このコーナーでは県内の女性合気道家をご紹介します。
自薦・他薦を問いませんので各道場よりのご応募をお待ちしております。

「彩の合気」への 投稿をお待ち しています。

- 表紙写真 / 写真1点あたり5MB以上のデータ
- 道場行事報告 / 原稿1,000文字、写真2点
- 彩のなでしこ / 合気道への想いを原稿800文字、写真1点

※画像はプリント写真もしくは写真1点あたり2MB以上のデータをお願いします。画像解像度が低いと印刷に適応いたしません。(プリント写真はご返却いたします。)

応募は郵送またはメールにて

登録メールアドレス変更の際は 必ず事務局までご連絡ください。

連盟情報を伝達する手段としてご登録いただいております加盟団体の登録メールアドレスですが、アドレスに変更が出た場合は速やかにご連絡をお願いいたします。特に下記の2例は、変更の連絡が忘れがちになりますのでご注意ください。

- 登録が携帯アドレスの場合、利用携帯電話会社変更があったとき。
- プロバイダーの変更を行ったとき。

〒352-0011 埼玉県新座市野火止 5-4-26
埼玉県合気道連盟事務局 佐々木淳一
メールアドレス sasaki@sainoaikei.com